

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
平成30年度事業 点検・評価調書

3-3

3-3

章 節	第3章 佐渡金銀山の保存管理		取組項目	遺跡の保存等に係る調査研究の推進
	事業(施策)名	3 佐渡鉱山関係資料調査	事業主体	佐渡市世界遺産推進課
事業実施期間	H28～R4		関連団体	県文化行政課、佐渡市社会教育課
事業概要	<p>【事業目的】 ○構成資産の価値をより高め、遺跡の保存や整備活用のための基礎資料とするため、佐渡金銀山遺跡に係る調査研究を推進する。</p> <p>【事業内容】 ○構成資産に関する文献資料や絵図・図書類等の資料を対象とし、長期的な視点に立った調査研究の計画策定、構成資産の価値を深めるための研究を推進・継続する。</p>			
事業計画と実績	<p>③0</p> <p>【30年度計画】 ●他事業との調整を踏まえ、平成30年度事業は休止とする。</p> <p>【30年度実績】 ●事業休止のため実績なし。</p>			
課題・今後の取組	<p>【課題】 ■他事業との優先順位調整のため、中～長期にわたる資料調査計画策定に向けた再検討が必要である。</p> <p>【今後の取組】 ■世界遺産登録に向けた各種事業の優先順位を整理し、他の事業との調整を図りながら、中・長期の資料調査計画を策定する。</p>			
事業評価	<p>【事業の達成度】 [a・b・○c]</p> <p style="text-align: center;">◇事業を実施していないためC評価とした。</p> <p>【事業実施の効果】 [a・b・○c]</p> <p>【総合評価】 [A・B・○C]</p>			

a: 進んでいる。高い。
b: 概ね順調。概ね適切。
c: 遅れている。低い。

A: 計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。
B: 概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。
C: 計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。

3